

## ■英国：気候変動委員会がナショナルグリッドの系統運用機能の改革を要求

エネルギー・気候変動委員会 (ECCC、議会の超党派議員により構成) は 2016 年 6 月 17 日、ナショナルグリッド社の系統運用の機能を、独立送電系統運用者 (ISO) および配電系統運用者 (DSO) に移管するべきと述べた。同社は現在、イングランドとウェールズの送電線を所有し、国内全体 (北アイルランドを除く) の系統運用を担っている。ECCC によれば、国内では配電系統に太陽光発電などの分散型電源が増加しており、需給の管理が困難となっているため、DSO がスマートグリッドの技術を利用してローカルレベルで需給調整をするべきであるとしている。ナショナルグリッド社はこれに対し、ISO モデルが需要家の便益に資するという証拠はほとんどなく、安定供給に支障をきたすおそれがあるとし、反発している。